

【現行】(施設機材仕様書集 機械 トンネル非常用設備 消火機器標準仕様書 令和元年7月版)	【改定】(施設機材仕様書集 機械 トンネル非常用設備 消火機器標準仕様書 令和6年7月版)	備考
<p data-bbox="290 514 1172 567">トンネル非常用設備 消火機器標準仕様書</p> <p data-bbox="560 604 890 657">施仕第 19301-2 号</p> <p data-bbox="519 1081 923 1134">令和 元年 7月</p> <p data-bbox="474 1417 979 1638">東日本高速道路株式会社 中日本高速道路株式会社 西日本高速道路株式会社</p>	<p data-bbox="1528 514 2410 567">トンネル非常用設備 消火機器標準仕様書</p> <p data-bbox="1804 604 2133 657"><u>施仕第 24301-2 号</u></p> <p data-bbox="1762 1081 2166 1134">令和 6年 7月</p> <p data-bbox="1718 1375 2223 1606">東日本高速道路株式会社 中日本高速道路株式会社 西日本高速道路株式会社</p>	

【現行】(施設機材仕様書集 機械 トンネル非常用設備 消火機器標準仕様書 令和元年7月版)

【改定】(施設機材仕様書集 機械 トンネル非常用設備 消火機器標準仕様書 令和6年7月版)

備考

改定等履歴

改訂等年月	種別	改訂等概要
平成18年7月	制定	性能規定化(消火機器)※東日本・中日本のみ
平成24年7月	制定	性能規定化(消火機器)※西日本のみ
令和元年7月	改定	消火器格納箱・架台の規定追加変更

- ※1 中日本高速道路株式会社に適用する。
- ※2 東日本高速道路株式会社に適用する。
- ※3 西日本高速道路株式会社に適用する。

本仕様書の適用は以下の通りである。

東日本高速道路株式会社	令和元年7月
中日本高速道路株式会社	令和元年7月
西日本高速道路株式会社	令和元年7月

改定等履歴

改訂等年月	種別	改訂等概要
平成18年7月	制定	性能規定化(消火機器)※東日本・中日本のみ
平成24年7月	制定	性能規定化(消火機器)※西日本のみ
令和元年7月	改定	消火器格納箱・架台の規定追加変更
令和6年7月	改定	電流値測定機能に関する事項を追加

- ※1 中日本高速道路株式会社に適用する。
- ※2 東日本高速道路株式会社に適用する。
- ※3 西日本高速道路株式会社に適用する。

本仕様書の適用は以下の通りである。

東日本高速道路株式会社	令和6年7月
中日本高速道路株式会社	令和6年7月
西日本高速道路株式会社	令和6年7月

【現行】（施設機材仕様書集 機械 トンネル非常用設備 消火機器標準仕様書 令和元年7月版）	【改定】（施設機材仕様書集 機械 トンネル非常用設備 消火機器標準仕様書 令和6年7月版）	備考
<p>2-2-14 ポンプ起動押釦</p> <p>(1) ポンプ起動押釦は、電氣的及び機械的に堅牢で、かつ防塵を考慮するものとし、JIS C 0920 に規定する IPX5（防噴流形）以上とする。</p> <p>(2) 押釦スイッチを押した後は、当該スイッチが自動的に元の位置に戻る構造とする。</p> <p>2-2-15 ポンプ起動連動スイッチ</p> <p>(1) ポンプ起動連動スイッチは、電氣的及び機械的に堅牢で、かつ防塵を考慮するものとし、JIS C 0920 に規定する IPX5（防噴流形）以上とする。</p> <p>(2) ポンプ起動連動スイッチは、消火栓弁の開閉と連動するものとする。</p> <p>なお、消火栓弁閉止時はスイッチ OFF 及び消火栓弁開放時はスイッチ ON する構造とする。</p> <p style="text-align: center;">15</p>	<p>2-2-14 ポンプ起動押釦</p> <p>(1) ポンプ起動押釦は、電氣的及び機械的に堅牢で、かつ防塵を考慮するものとし、JIS C 0920 に規定する IPX5（防噴流形）以上とする。</p> <p>(2) 押釦スイッチを押した後は、当該スイッチが自動的に元の位置に戻る構造とする。</p> <p>(3) ポンプ起動押釦に接続する配線を通る電流値が防災受信盤からの操作にて測定可能なものとする。</p> <p>2-2-15 ポンプ起動連動スイッチ</p> <p>(1) ポンプ起動連動スイッチは、電氣的及び機械的に堅牢で、かつ防塵を考慮するものとし、JIS C 0920 に規定する IPX5（防噴流形）以上とする。</p> <p>(2) ポンプ起動連動スイッチは、消火栓弁の開閉と連動するものとする。</p> <p>なお、消火栓弁閉止時はスイッチ OFF 及び消火栓弁開放時はスイッチ ON する構造とする。</p> <p>(3) ポンプ起動連動スイッチに接続する配線を通る電流値が防災受信盤からの操作にて測定可能なものとする。</p> <p style="text-align: center;">15</p>	